



響く美しい歌声

メロディー

中学校に
オペラ歌手がやって来た

オペラ歌手が迫力ある歌劇で魅了する。9月27日、本物の舞台芸術に触れてもらうと、オペラ歌手が日野中学校を訪れました。

この公演（本物の舞台芸術体験事業「文化庁」は、オーケストラやオペラなど本物の舞台芸術に直接触れ、子どもたちに感受性豊かに育つてほしいと行われているもので、日野中学校の願いがかなって実現しました。

この日、中学校を訪れたのは、オペラを中心とした活動を続ける関西二期会（大阪市）のメンバー28人。合唱公演は、同校体育館で行われました。始めに、生徒が練習を積み重ねてきた課題曲「流れゆく雲を見つめて」「時の旅人」を披露。その後、関西二期会と生徒がいつしよに課題曲や同校歌を合唱しました。

後半は、関西二期会が故郷や村祭など「ふるさこの四季」と題して歌唱メドレー、歌劇「カルメン」より乾杯の歌などを披露。甘い歌声や歌劇の



インタビュー 公演を終えて

関西二期会 ソプラノ

福永修子さん

音楽は世界共通のすばらしいものです。自分の心を表現するという力を感じてほしいです。生徒の皆さんといつしよに歌うことができうれしかったです。



関西二期会 バリトン

大谷圭介さん

レベルの高い課題曲でしたが、真剣に取り組む姿がうれしかったです。音楽は感動を与え、心を豊かにしてくれます。そのすばらしさを忘れないでください。

